



平成25年8月28日

日鉄住金P&E

統合新会社としてのISO9001 認証取得について

日鉄住金P&E（代表取締役社長 小野原 一賀）は、昨年10月1日の経営統合以降推進してきました全社統合作業の一環である品質マネジメントシステム（ISO9001）について、本年8月8日付で認証機関である日本検査キューエイ株式会社（代表取締役社長 高崎 誠、以下 JICQA）から統合新会社として新たに認証登録を受け、本日、当社において JICQA 高崎社長から登録証が授与されました。

旧2社（日鉄パイプライン㈱、住友金属パイプエンジニア㈱）は、認証機関※は異なるものの、いずれも ISO9001 に関しては10年以上にわたる運用実績がありました。このため、品質マネジメントシステムの統合作業の基本コンセプトは「それぞれの優れた部分を抽出し、新しい業務プロセスに合致した、より効率の良いシステムを新たに構築する。」こととしました。

まず全社経営における品質マネジメントの位置づけを明確にするため品質方針を始めとする骨格部分について統合を行い、次に認証機関をエンジニアリング及びパイプライン分野における認証実績を踏まえて JICQA に決定しました。その後、内部監査による業務プロセスの点検とマネジメントレビューを経て、7月の外部審査に臨みました。

外部審査は施工現場を含む32部署に対して行われ、ISO9001の規格に基づき各部署が適切な品質管理活動を行っていることが確認されました。これにより JICQA より「適合」の評価を頂き、登録証が統一されることとなりました。

現在、「一つの会社」になるための様々な業務プロセス統合準備を進めておりますが、品質マネジメントシステムも最終段階にあり、10月からの本格的な稼働によって新しい価値を生み出していく予定です。

今後も顧客のニーズを的確に捉え、技術・経験に裏付けられた提案力と技術力により、顧客からの高い信頼を得て社会に貢献し続ける必須の存在となるため、品質マネジメントシステムの継続的改善に努め、エンジニアリングの信頼性、効率性のさらなる向上を図ってまいります。

※旧社の認証機関

- ・日鉄パイプライン㈱ : JICQA
- ・住友金属パイプエンジニア㈱ : (一財) 発電技検



左 JICQA 高崎社長 右 日鉄住金P&E 小野原社長

[お問合せ先]

日鉄住金P&E

企画管理本部 総務部

総務室 03-6865-6323

以上